

平成 22 年（2010 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 22 年 12 月 10 日（金）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 学童保育について	2007 年度に厚生労働省が策定した「放課後児童クラブガイドライン」では、児童クラブの適正規模は「おおむね 40 人程度」が望ましく、「最大 70 人まで」と示している 今後とも高まる児童クラブへの市民ニーズにどのように応えていくのか。いま那覇市の姿勢が問われている (1) 那覇市はこれまで 71 名以上の児童を有する大規模児童クラブについて、どのような対策を講じてきたか。今後の児童クラブ利用への市民ニーズをどのように把握し、どういった方針をもっているのか。当局の見解を問う (2) 泊児童クラブは大規模化解消のために、2 つの児童クラブへと分割が行われた 泊小学校体育館の建て替えにあわせて、児童クラブ専用施設ができる予定だが、2 つの児童クラブを設置できないか。当局の見解を問う (3) 建て替え予定の泊幼稚園に、二つめの児童クラブの併設・合築はできないか。当局の見解を問う (4) 泊小学校体育館建て替えの工事期間中、泊児童クラブの活動場所がなくなってしまう 閉鎖予定の市立泊保育所を児童クラブの活動場所として提供するべきである。当局の見解を問う (5) 那覇市立泊保育所の跡地に児童クラブも入れる「那覇市立泊児童センター」を建設すべきである。当局の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 返済義務のない給付型奨学金制度の創設について	(1) 財団法人那覇市育英会における奨学金貸与・返済状況とその対応について問う (2) 優秀で意欲がありながら、経済的理由で大学進学を断念せざるを得ない学生を支援するために、市民からの寄付金と市の財源により、那覇市独自の返済義務のない給付型奨学金を創設することはできないか。市長の見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	平 良 仁 一 (自民・無所属 連合)	交通行政につ いて	(1) 鏡原小禄線(小禄ボウリング場前県道7号線から国道那覇東バイパスに抜ける道路)の鏡原中学校前交差点における安全対策について伺う (2) 鏡原7号(小禄ボウリング場裏の通り)と鏡原18号(那覇大橋通りから一方通行のコミュニティ道路が突きあたる通り)が交わる三差路の安全対策について伺う (3) 那覇大橋橋梁整備について伺う ① 沖縄県は築40年以上の那覇大橋を整備するために検討委員会を立ち上げたが、そのメンバーと何回検討委員会が開催されたのか、また今後のスケジュールを伺う ② 那覇大橋整備にむけて現時点での状況はどうなっているのか伺う ③ 那覇大橋橋梁整備に対する那覇市のかかわりと役割は何なのか伺う ④ 那覇大橋整備はいつ頃着工し、いつ頃完成するのか伺う ⑤ 整備後の大橋と現在の大橋との規模や機能の違いを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	安慶田 光 男 (自民・無所属 連合)	教育行政につ いて	(1) 小中一貫教育の意義について (2) 小中一貫校の対象校はどこか (3) 誰のための小中一貫教育なのか (4) 大道小学校と与儀小学校、壺屋小学校から 神原中学校へ通う児童数はどのくらいか (5) 小中一貫校の開始時期はいつか。その理由 は何か (6) 神原小学校以外の児童のフォローはどう するのか伺う (7) 壺屋小学校をモデル校に指定する考えは ないか伺う (8) 小中一貫校の全市的な計画はあるのか、あ ればその全容を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 沖縄都市モノレールについて 2 ユネスコ・スクールについて 3 障害児保育について 4 生涯学習について 5 薬物乱用防止策について	(1) 事業の状況について伺う (2) 広告収入について伺う (3) 支柱を広告塔として活用できないか伺う (1) ユネスコ・スクールに加盟している学校と似たような活動をしているのはどの学校で、具体的にどのような取り組みをしているか伺う (2) ユネスコ・スクールに加盟した場合、教職員にどのような負担がかかるか伺う 本市における実態と取り組み状況を伺う 戦中戦後の混乱で「初等教育」を受けることができなかった方々へ学ぶ機会を提供している夜間中学校への国からの直接支援が検討されているが、どのような内容か伺う (1) 本市における薬物乱用の状況について伺う (2) 青少年への啓発活動はどのように取り組まれているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	山 川 泰 博 (民 主 党)	1 長期未着手 都市計画道路 について 2 保育行政に ついて 3 土地区画整 理事業につい て 4 道路および 学校のつぶれ 地について	(1) 見直しガイドライン作成後も更なる事業の長期化が予想されるが、建築制限について緩和措置の進捗状況を伺う (2) 現在、固定資産税について土地評価の減価補正がなされているか伺う (1) 認可外保育施設団体から「沖縄待機児童対策そして沖縄県の保育の抜本的拡充のため、認可外保育の処遇改善と認可化促進を求めめる要請書」が提出されたと思うが、今後の那覇市の取り組みを伺う (2) 保育ママなど少人数の子供たちを対象にする小規模保育サービスについて本市の取り組みを伺う (3) 政府の「待機児童ゼロ特命チーム」がまとめた当面の待機児童解消策についてまとめた基本構想によると、認可外保育所への補助金支給など、短期間で効果が見込める施策に取り組んだ自治体へ優先的に支援する方針を盛り込んでいるが、本市の状況からすれば積極的に取り組むべきだと思いが見解を伺う (4) 認可保育園における安心こども基金での老朽化施設の建て替えについて、次年度計画はどのように取り組むか伺う 宇栄原南土地区画整理事業に伴う5世帯の境界線問題について進捗状況はどうなっているか伺う (1) つぶれ地(未買収道路用地)の経緯と進捗状況について伺う (2) 借地料及び補償事業としての買い上げ状況はどうなっているのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 教育行政について	(1) 小中学校のグラウンドへの芝生化について、現在小学校5校（城東小、識名小、久茂地小、真和志小、高良小）、中学校1校（石嶺中）で取り組まれている。状況と今後の課題について伺う (2) 天久新都心地区内に新設校（仮称）天久小学校が建設される。新設校へのグラウンドの芝生化について伺う (3) 副読本について、平成23年から小学校への児童一人一冊の配布されるのか伺う
		2 消防行政について	(1) 本市の過去5年間の火災の発生状況と予防及び今後の課題について伺う (2) 消防法改正によりすべての住宅に平成23年5月31日までに住宅用火災警報器を設置することが義務付けられた。一人暮らしの65歳以上の方への住宅用火災警報器の無償配布と設置の取り組み状況と課題について伺う (3) 公共施設や民間アパート・マンション住民への火災警報器の設置義務化の広報活動及び課題について伺う
		3 環境行政について	(1) リサイクルプラザと（仮称）資源化センターの概要及び運用（ランニングコスト）について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 那覇南風原クリーンセンターでは、ゴミ焼却の熱を利用して、発電 (8,000kw) している。発電したものを循環型社会を築くために同センターや「環境の杜」へ電気の供給を行っていると聞いている。 既設のリサイクルプラザや新設の (仮称) 資源化センターに電気を供給することは、循環型社会を考えると重要なことだと思う。電気を供給することができるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（2日目） 平成 22 年 12 月 10 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	亀 島 賢二郎 (自民・無所属 連合)	1 水道行政について	(1) 自民・無所属連合会派の代表質問において来年度から、水道料金の改定（値下げ）をする計画（案）があるとのことだが、水道料金値下げの期間を伺う (2) 那覇市において配水量に対しての漏水率を伺う (3) 那覇市には石嶺、垣花、豊見城の 3 つのポンプ場がある。ポンプ設備にはポンプ井方式（せいほうしき）と増圧式があるが、メリットを伺う (4) 東京都の第三セクターである東京水道サービス株式会社がある。東京都からの水道関連業務の受託のほか、水道管の漏水調査、水道管を流れる水の水質、水量の調査業務など、他の自治体から受注を受け利益を上げる事業である。今後、那覇市においてもこのような事業の取り組みを行う場合の課題を伺う
		2 教育行政について	平成 22 年度、沖縄県の事業において、離島体験学習促進事業がある。本市において泊小、城東小、壺屋小の 3 校が参加する。この離島体験学習促進事業の概要と目的を伺う
		3 安全対策について	去る 11 月 23 日に第一牧志公設市場内にあるエスカレーターで高齢者二人の転倒事故があった。第一牧志公設市場内における今後の安全対策について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者 関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	翁長俊英 (公明党)	1 文化行政について 2 下水道行政について	琉球芸能の「精髓」といわれる組踊が、人類の宝、未来に遺すべき無形文化遺産として国連のユネスコに認定された。沖縄の先人の磨き抜かれた芸能を受け継ぎ守ってきた沖縄の大きな誇りである (1) 無形文化遺産「組踊」ユネスコ登録の意義と当局の見解を問う (2) 世界遺産といわれる文化遺産（首里城等）と、今回の無形文化遺産（組踊）の違い、優劣はあるのか問う (3) 今後の継承発展のための取り組みについて問う (1) 真地地域の下水道の整備状況と今後の計画について問う (2) 河川管理道路における下水道の埋設について問う (3) 国場川添い地域からの要望と現状を認識しているか問う (4) 課題は何か。今後の取り組みについて問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者 関係部長

個人質問（2日目） 平成22年12月10日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	宮 里 光 雄 (改革クラブ)	1 NAHAMマ ラソンについ て 2 教育行政に ついて 3 公園行政に ついて 4 都市計画行 政について	参加受付人数を制限した意義と効果について 伺う 泊小学校体育館改築工事について (1) 設計内容と事業スケジュールについて伺 う (2) 学童施設は引き続き設置されるのか伺う 松尾公園の維持管理について問題点はないか 当局の見解を伺う 市道繁多川松川線について 都市計画内容及び今後のスケジュールについ て伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長